

厚真福祉会だより

第 72 号

令和 3 年 7 月

発行 社会福祉法人

北海道厚真福祉会

責任者 理事長 近藤 泰行

〒059-1623

勇払郡厚真町新町 116-3

TEL (0145) 27-3111

FAX (0145) 27-3760



新型コロナウイルス感染防止のため、当分の間、「ガラス越し面会」とさせていただきます。利用者様の安全確保のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

§ 令和 2 年度事業報告・決算報告 §

令和 2 年度は、昨年 1 2 月に利用者の皆様が待ちに待った新施設がオープンし、厚真福祉会にとって大変嬉しい年となりました。一方、福祉仮設住宅の入居期間中は新規入所者の受入れができなかったことにより、サービス活動増減差額で△1 億 2, 4 0 0 万円を計上し、厳しい赤字決算となりましたが、今後とも、福祉サービスの向上と利用者の定員充足に努め収益の拡大を図り、経営の早期安定化を目指して参ります。

貸 借 対 照 表 (単位：円)

資産の部		負債及び純資産の部	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
流 動 資 産	677,846,577	流 動 負 債	212,348,972
固 定 資 産	2,910,375,062	固 定 負 債	497,569,574
(1)基 本 財 産	2,572,815,070	負 債 の 部 合 計	709,918,546
(2)その他の固定資産	337,559,992	基 本 金	7,000,000
		国庫補助等特別積立金	2,357,714,775
		次期繰越活動増減差額	513,588,318
		純 資 産 の 部 合 計	2,878,303,093
資 産 の 部 合 計	3,588,221,639	負債及び純資産の部合計	3,588,221,639

事業活動計算書

勘定科目	金 額
サービス活動収益計	482,932,271
サービス活動費用計	606,933,068
サービス活動増減差額	△124,000,797
サービス活動外収益計	11,915,725
サービス活動外費用計	47,196
サービス活動外増減差額	11,868,529
特 別 収 益 計	2,398,996,000
特 別 費 用 計	2,398,748,502
特 別 増 減 差 額	247,498
当期活動増減差額	△111,884,770
前期繰越活動増減差額	625,473,088
当期末繰越活動増減差額	513,588,318
次期繰越活動増減差額	513,588,318

資金収支計算書

勘定科目	金 額
事 業 活 動 収 入 計	494,847,996
事 業 活 動 支 出 計	604,038,711
事業活動資金収支差額	△109,190,715
施設整備等収入計	2,957,080,000
施設整備等支出計	2,855,154,391
施設整備等資金収支差額	101,925,609
その他の活動収入計	7,617,345
その他の活動支出計	9,987,730
その他の活動資金収支差額	△2,370,385
予 備 費 支 出	0
当期資金収支差額合計	△9,635,491
前期末支払資金残高	503,747,856
当期末支払資金残高	494,112,365

新役員・新評議員が就任しました。

6 月の一斉改選において、新しい理事 6 名、監事 2 名、評議員 7 名が選任され、理事長及び常務理事が選定されました。任期は、理事・監事が 6 月 2 1 日から 2 年後の定時評議員会まで、評議員が同じく 4 年後の定時評議員会までです。どうぞよろしくお願い致します。

評 議 員	評 議 員	評 議 員	評 議 員	評 議 員	評 議 員	評 議 員	【評 議 員】
山口	藤本	宮西	寺坂	河村	加藤	加勢	
清光	昭子	純子	文秀	忠治	昌實	敏和	
(新任)	(再任)	(新任)	(再任)	(再任)	(新任)	(再任)	

監 事	監 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	常 務 理 事	理 事 長	【理 事 ・ 監 事】
佐藤	金子	山野下	兵頭	高田	阿部	小田	近藤	泰行	
照美	洋巳	誠	利彦	芳和	清一	千秋	泰行	(新任)	
(新任)	(再任)	(新任)	(新任)	(新任)	(再任)	(新任)	(新任)		



出前注文

厚真リハビリセンターでは、新型コロナウイルス感染症対策で、従来のような外出が出来ない状況の中、利用者の皆様が楽しみをもって生活出来るように様々な取り組みをしています。外出やドライブ等の楽しみがなくなってしまう、外食気分味わってもらいたいという思いから、出前を注文しました。

利用者の皆様からは「美味しかった」「外で食事している気分になった」との声を聞くことができました。コロナ禍で外出等の楽しみが制約されているため、利用者に楽しみを提供できるように、さまざまな活動に取り組んでいます。



豊厚園ファーム



豊厚園では、入所前に仕事や趣味として野菜作りを行っていた利用者様が多いことから新施設の敷地に「豊厚園ファーム」という畑を作りました。地域の皆様や職員のご厚意で、土の入れ替えや、苗を頂き、利用者の皆様と一緒に苗植えを行いました。畑のプロがたくさんいますので、これから野菜や花が育っていくのが楽しみです。



レクリエーション

あつまデイサービスセンターでは、七月のレクリエーションとして、タオル体操、棒体操、リズム体操、玉入れ、缶釣り、ボーリングに取り組みました。利用者の皆様は一所懸命に取り組んでおり、「良い運動になる」「楽しみながら運動になるからいいね」等と話されており、大変好評なレクリエーション活動を実施できました。

今後とも感染対策を十分に講じながら、皆様にデイサービスが楽しいと感じて頂けるレクリエーションを行っていきたいと考えています。



回転ダーツ

厚南デイサービスセンターでは、転倒予防体操で準備運動してからゲームを行います。

今回は、回転ダーツというゲームです。回転するダーツボードに3〜4メートル離れた所から、マジックテープ付の玉をボードに投げつけて着いたところの点数を競うゲームです。中々上手くダーツボードに玉が着かないこともあり難しいながらも利用者の皆様は楽しまれています。



避難訓練

六月二十三日（水）新しい施設で初めての避難訓練を実施しました。

利用者の皆様にいち早く避難させるために、避難経路や防災設備の確認をしながら避難訓練を行いました。

訓練後は、胆振東部消防組合消防署厚真支所の職員から消火器の使い方をご指導していただきました。

①大きな声で「火事だー!」と周りに知らせる。



②安全な距離から消火活動を行う。



食中毒予防

今年も食中毒発生の多い季節がやってきました。

これからの季節、早く食べ物が傷んでしまうので、特に気を付けて下さい。

食中毒は原因菌やウイルス等が口から入ることによって起こります。主に吐き気・嘔吐・腹痛・下痢等の症状があります。時には重症化して死亡してしまう例もあります。特に抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は注意が必要です！

3 原則	つけない	ふやさない	やっつける
● 手洗い・手袋の着用 ● 器具を使い分ける ● 清潔な調理器具を使用する	● 低温で保存する ● 詰め込みすぎない(7割程度)	● 中心部まで十分加熱 ● 器具の消毒	
肉や魚介類は専用の容器に入れましょう!	冷蔵庫 10℃以下 冷凍室 -15℃以下 作ったら早めに食べましょう!	85～90℃ 90秒間以上 消毒には熱湯や塩素系漂白剤が有効です!	

寄附・寄贈

東田 一利 様
厚真町婦人団体協議会 様
興隆寺 婦人会 様
北海道厚真福祉会家族会 様



右) 理事長 近藤泰行 様
左) 家族会会長 寺坂文秀 様

編集後記

この広報が発刊されているころには、きつと東京オリンピックが開催され盛り上がりつつあることでしょう。

個人的には、オリンピックの新競技であるスケートボードに日本選手最年少で出場される苦小牧在住の開心那選手に期待しております。

コロナ禍の開催ということで賛否両論ありますが、テレビの前で楽しませていただきたいと思います。



慰霊碑 功德之碑

旧施設跡地に残っていた慰霊碑と功德之碑の移設が完了いたしました。

